インストールの前に必ずお読み下さい

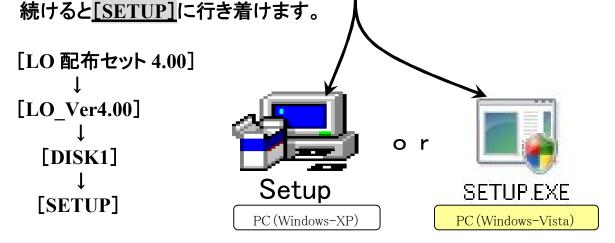
- 1. 取扱説明書を読まれずに、いきなりインストール作業をされますと失敗する可能性があります!!
- 2. つきましては、いきなりインストールをするのではなく、まず、[取扱説明書] 一式を印刷し、よくお読みになり、セットアップマニュアルを見ながらインストール作業を進めてください。[取扱説明書]は以下のダウンロードページに掲載しております。

URL → https://www.id.nlbc.go.jp/manual/lo.html

- <掲載されている説明書>
 - ①セットアップマニュアル・・・・・インストール時に必要
 - ②操作マニュアル・・・・・・データ入力のやり方を解説したもの (耳標再発行請求のやり方含む)
 - ③バージョンアップの手引き
 - ④問合わせ用紙
- 3. 一般的に市販ソフトの多くはパソコンにCDを挿入するだけで自動的にインストールプログラムが起動するようになっておりますが、このシステムにはその機能はありません。
- 4. これら[取扱説明書]を印刷するには[LO 配布セット 4.00]をクリックし、 次に[取扱説明書]をクリックしてください。

次のページへ続く

5. [セットアップマニュアル]等のマニュアル全てを印刷の上、お手元に準備していただきましたら、セットアップ作業(インストール)に入ります。 セットアップのためのブログラムは<u>[SETUP]</u>というアイコンです。これはフォルダの深い場所に入っていますが、人以下の順でフォルダをクリックを



- 6. 後は印刷された[セットアップマニュアル]を参考にセットアップ作業を続けてください。
- 7. なお、インストールが終了しただけでは本システムは稼動しません。 稼動させるためには、[ユーザ登録 K E Y ファイル (LO_SYS. KEY)] を LO システムの実行ファイルが存在するフォルダ上にコピーする必 要があります。なお、 [ユーザ登録 K E Y ファイル] はCDの中には 入っていません。

[ユーザ登録KEYファイル] はLO申請書に記載してあったメールアドレスへ(LOシステムユーザ登録処理完了通知という件名で)送信されてきます。

[セットアップマニュアル. P8]を見ながらKEYファィルを所定の場所に保存してください。(この通知文書と数日前後する場合があります)。

<u>L0 システムを利用する場合の注意点について</u>

(独)家畜改良センター個体識別部

(社)家 畜 改 良 事 業 団 家 畜 個 体 識 別 センター

- 1. 利用申請書が提出されていない(登録作業が完了していない)と利用できません。
- 2. LOシステムをインストール後、申請したメールアドレス宛に送られてくるキーファイルを所定の場所に保存しなければ使用できません。 (保存方法はセットアップマニュアル P.8を参照ください。)
- 3. パソコン報告システムをご登録いただいている方で LO システムをご利用される場合は、メールアドレスを統一しておくと便利です。
- 4. 1団体について1送信(PC)となります。
- 1回に送信できるデータ数の合計は 1,000 件まです。
- 6. データ送信後のデータ修正は、牛個体識別情報の取消しの申出及び届出書の提出 による訂正となります。 なお、パソコン報告システムに登録いただいている場合は、パソコン報告より修正が

なお、ハソコン報告システムに登録いただいている場合は、ハソコン報告より修正か可能です。(別紙1のみ)

- 7. バージョンアップは随時行われ、最新バージョンを使用しないとデータが受け付けられない場合があります。バージョンアップの時期及び方法についてはメールでお知らせ致します。
- 8. LOシステムから入力作業を行わず、外部で作成したデータを取り込み報告を行う場合のサポートは行っておりません。
- 9. メールアドレス等の変更につきましては、送付しましたCD-Rに入っております別紙 (問合わせ用紙)に変更内容を入力し、メールに添付して送信をお願いします。
- 10. データのバックアップは必ず自己責任において行っていただくようお願いします。

重 要

≪LOシステム報告による発生エラー等に関する注意点≫

1 LOシステムで報告されますと、報告日当日に ID センターから受付確認メールが送信されます。このメールは、データの登録完了通知ではなく、データの到着通知です。そのため、報告内容にエラーがあれば登録されません。

次に、報告日翌日に ID センターから登録完了通知メールが送信されます。このメールにて、牛個体識別台帳に登録された内容及びエラーとなって登録されなかった内容を通知いたしますので、必ずご確認願います。

なお、エラーとなったデータについては、お近くの農政事務所にお問い合わせの上 正しい内容での再報告を行うなどの対応をお願いします。

2 LOシステムによる耳標再発行申請でエラーとなる場合の理由については、牛個体 識別台帳上、報告対象管理者が所有していない個体識別番号の再発行請求をしてい る場合等が考えられます。

また、出荷時等に耳標の脱落に気付き、転出報告と同時に耳標再発行申請を行った場合もエラーとなりますのでご注意願います。

3 LOシステムによる耳標再発行申請のエラー等に関するお問い合わせは、(独)家 畜改良センター個体識別部企画管理課(0248-48-0596)までお願いします。

なお、お問い合せの際には、以下の項目を事前にご準備の上、お電話ください。

- ・ 報告日 (データ送信日)
- ・ 農家コード
- 個体識別部番号

LOシステムを御利用の皆様へ

【LOシステムとは】

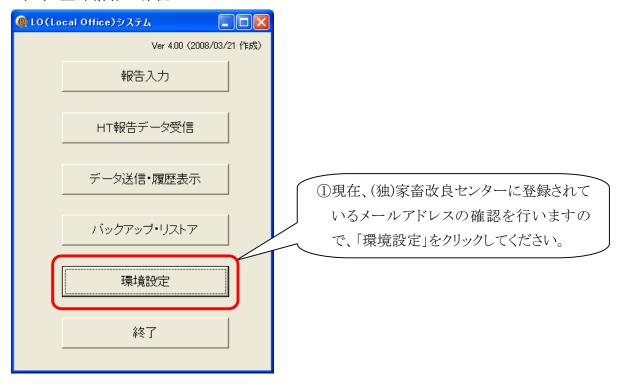
- ① インターネットの電子メール (e-mail) 送信機能を活用し、届出を行うシステムです。そのためメールアドレスが<mark>パスワードの役目</mark>をしています。
- ② 異なるメールアドレスから、届出を行うとデータベースに登録されずエラー(登録できない)となりますのでご注意ください。
- ③ メールアドレスを変更した際には、必ず(独)家畜改良センターへの届出が必要となります。
- ④ インターネットから「パソコン報告」を利用いただいている場合には、「パソコン報告システム」と「LOシステム」のメールアドレスを統一しておくと便利です。
- ⑤ メールアドレスの変更方法について、マニュアルを作成しましたので、プリント アウトを行いご活用ください。
- ⑥ 詳しくは、各システムに操作マニュアルがありますので、そちらをご覧ください。

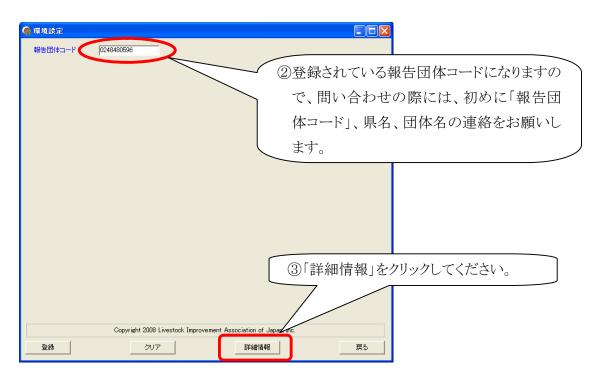
【目 次】

- I LOシステムのメールアドレスの変更について
- Ⅱ パソコン報告のメールアドレスの変更について

I LOシステムのメールアドレス変更について

- 1 LOシステムのメールアドレス確認
 - (1)登録情報の確認





(2) メールアドレスの確認

@ 環境設定		
報告団体コード	0248480596	
		OSV出力
ダイアルアップ門書幸服		
ダイアルアップ使用	0:使用しない ▼ ダイアルアップ 接続名	
ダイアルアップユーザ名	が ④登録されているメー	ールアドレスです。
インターネット情報		
電子メール アドレス	id@nlbc.go.jp	▼ SSL接続する
送信メール(SMTP)	xxxxxxxxxxxx	ポート番号 25
▼ POP before SMTP	を使用する	
受信メール(POP3)	xxxxxxxxx	
メールサーバー アカウント	名 xxxxxxxxx パペスワート ************************************	
☑ SMTP AUTH(認証)	を使用する C CRAM-MD5 C PLAIN	
メールサーバー アカウント	名 xxxxxxxxxx	
Copyright 2008 Livestock Improvement Association of Japan, Inc.		
登録	クリア	戻る

(3) メールアドレスが一致していた場合

いままでどおりご報告いただけます。

(4) メールアドレスが異なっていた場合

- ① メールアドレスを変更しなければ、(独)家畜改良センターに報告しても「受付」はされるものの「登録はされません」ので必ずメールアドレスの変更をお願いします。
 - (ア) 受付とは・・・「受け取りました」との連絡であり、届出内容の登録を行ったものではありません。
 - (イ)登録とは・・・登録サーバーの負荷の軽減を図るため、届出内容を深夜に データベースに書き込みを行っています。
- ② メールアドレス変更の届出は、お送りした CD-ROM にあるワードのファイルの うち「お問合せ」に様式に、農家団体コード、所属、氏名」「旧メールアドレ ス」「新メールアドレス」記載し e-mail でお送りください。

【送り先】

(独) 家畜改良センター個体識別部 e-mail:id@nlbc.go.jp

2 新しい KEY ファイル (メールアドレスを暗号化したファイル) を登録いただいた メールアドレス宛にお送りいたします。

(KEY ファイルの発行には3~5日程度かかりますので、あらかじめご承知おきください。)

(1) KEYファイルの保存場所



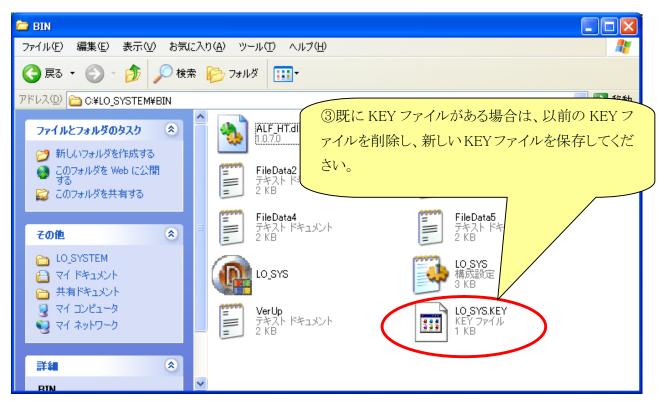
②ユーザーのコンピューター内のLOシステムの保管場所を示しています。 保管場所を確認しましたら、「マイコンピューター」から指定場所を開いてください。

【例】

C:\footnote{\text{VO_SYSTEM}}\footnote{\text{BIN}}\footnote{\text{LO_SYS.exe}}

→「マイコンピューター」→「Cドライブ」→「LO_SYSTEM」→「BIN」 の順番にクリックします。

- 3 LOシステムの KEY ファイル
 - (1) 受信したメールから KEY ファイルをコピーしシステム上に保存します。 (この KEY ファイルがないと作動しません。)



以上でLOシステムのメールアドレスの変更は終了となります。

【注 意】

メールアドレス変更の手続き後、新しい KEY ファイルが届くまでの間データの送信をご遠慮ください。変更手続き中にデータを送信を行いますと、アドレスの不一致によりますエラーが発生しデータが取り込まれません。

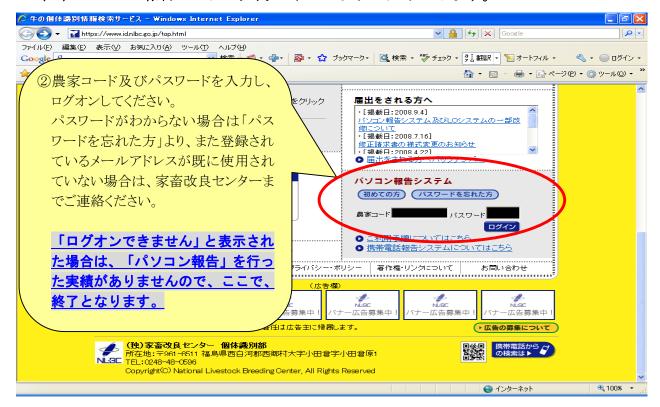
報告は、新しい KEY ファイルが届き、所定の場所に保存した後に行ってください。

Ⅱ パソコン報告のメールアドレスの変更について

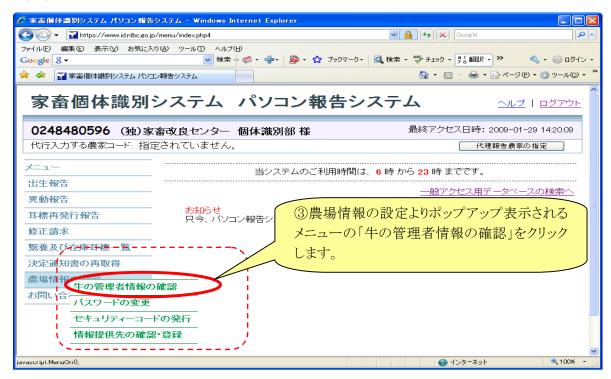
(1) インターネットで家畜個体識別検索サービスホームページへアクセス こちらから → https://www.id.nlbc.go.jp/top.html

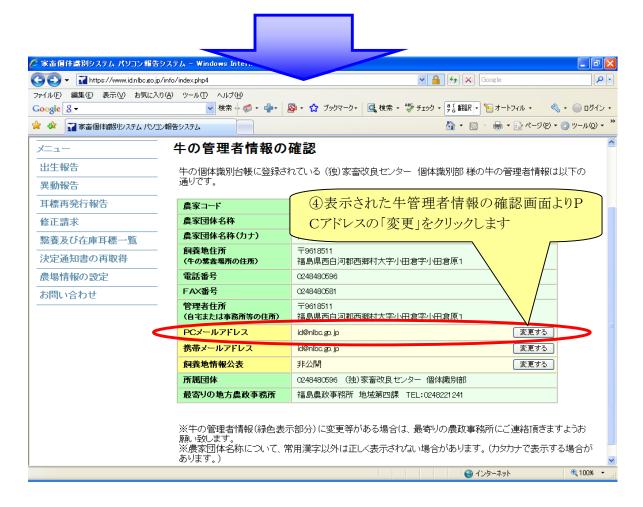


(2) パソコン報告システム入力フォームよりログインします。

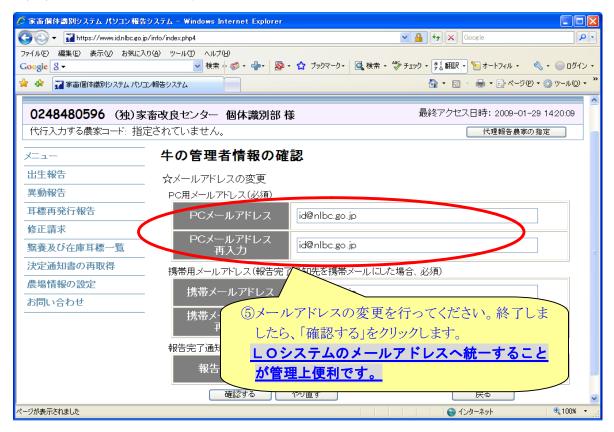


(3) 入力フォームへのログオン

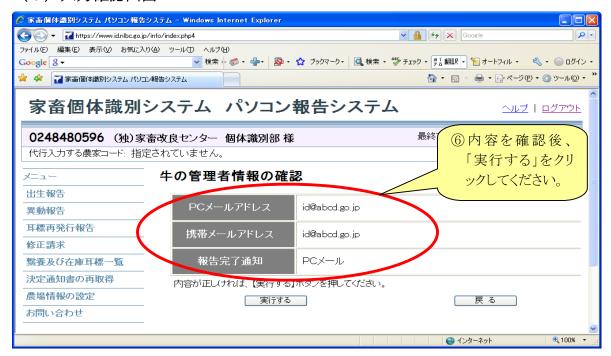




(4) メールアドレスの変更



(5) 入力確認画面



以上で「LOシステム」、「パソコン報告」の<u>メールアドレス変更が完了</u>です。